

学習内容報告書 フォーマット

学校名	兵庫県姫路市立家島中学校
授業者	全教員

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

ふるさとの産業について知る

1-2. 学年

2年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間 特別活動

1-4. 単元の概要

職場見学、職場体験を通して地域の産業やそれを支える人々について学ぶ。

多様な年齢や立場の方、職業にかかわる複数の現場での活動を通して自身の将来や地域について考えるきっかけとする。

- ・校区男鹿島での採石場の見学
- ・消防署家島出張所での施設設備の見学、救命救急講習
- ・「海の家村荘」での地引網体験
- ・姫路海上保安部での施設設備の見学、体験

1-5. 単元設定の理由・ねらい

持続可能な社会の一員として生きていく態度や知識を育むことで、ふるさと家島を誇り、愛する生徒を育成する。

人と出会い触れ合うことの大切さを学ぶ。

仕事の厳しさを実感する。

地域を支える人と仕事について知る

1-6. 育みたい資質や能力、態度

地域の産業に誇りを持ち大切にしている態度

自分長所や短所を理解し、自分の将来に希望や夢を持ち実現に向け努力する態度

課題発見能力

1-7. 単元の展開（全24時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	<p>事前指導</p> <p>本年度の「トライやる・ウィーク」の活動について</p> <p>活動の注意点</p> <p>体験を通して学んでほしいこと</p>	<p>教師の指導：今年度の取り組みの概要 安全確保 地域の産業について</p> <p>主な評価：主体的な取り組みができたか</p>
3	<p>男鹿島採石場見学</p> <p>地域の重要な産業である採石業について施設の見学や説明を受ける。</p> <p>家島小学校時に見学した西島との違いについて</p>	<p>教師の指導：安全確保、外部との交流における礼儀</p> <p>主な評価：職業観、労働観について自分のこととしてとらえられたか</p> <p>外部連携：家島砕石事業協同組合</p>
3	<p>飾磨消防署家島出張所</p> <p>地域の安全を守る消防署家島出張所での施設の見学、救命救急講習</p> <p>地域の一員として防災のスキルアップを図る。</p>	<p>教師の指導：主体的な取り組みができたか 外部との交流における礼儀</p> <p>主な評価：地域の一員として積極的に知識を得ようと取り組めたか</p>
6	<p>男鹿島「海の家」中村荘</p> <p>地引網体験</p> <p>地域の海の恵みについて</p> <p>地域の漁業について</p> <p>地域のレジャーについて</p>	<p>教師の指導：安全確保、外部との交流における礼儀</p> <p>主な評価：主体的協働的な取り組みができたか 職業観について自分のこととしてとらえられたか</p> <p>外部連携：海の家の中村荘</p>
6	<p>姫路海上保安部</p> <p>施設見学</p> <p>体験学習</p>	<p>教師の指導：安全確保、外部との交流における礼儀</p> <p>主な評価：主体的協働的な取り組みができたか 職業観について自分のこととしてとらえられたか</p> <p>外部連携：姫路海上保安部</p>
4	<p>事後指導</p> <p>体験を文集としてまとめる。</p>	<p>教師の指導：楽しかったこととともに学んだことを中心にまとめる</p>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

地域の海の安全を守る海上保安部の見学、体験を通して新たな職業観、勤労観を身につける。  
安全を守る職業の重要性を知る。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1. 海上保安部の活動についての講話</p> <p>海上保安部の方には昨年度海の 日体験セーリングの際、海での安全について講話を受けた。今回はその活動について講話を聴く。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部との交流における礼儀 /主体的に取り組むことができたか。</li> <li>興味関心を持って講話を聴くことができたか</li> </ul>
<p>2. 海図作成体験</p> <p>海の安全を守るために重要な活動として、海図作成を体験する。ち密な作業の大切さを体験する。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業観、勤労観を新たにできるよう支援する。</li> <li>/主体的協働的な取り組みができたか</li> <li>技能、表現</li> </ul>
<p>3. 巡視艇内部見学</p> <p>地域の海の安全を守っている巡視艇の内部を見学する。様々な年齢、職種の方が海上保安部で働か れていることを知る。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確保、外部との交流における礼儀 /主体的協働的な取り組みができたか</li> <li>興味関心を持って見学をしたか</li> </ul>
<p>4. 自給式呼吸器着用体験</p> <p>実際に自給式呼吸器を着用し、職業の専門性を知る。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確保、外部との交流における礼儀 /主体的な取り組みができたか</li> <li>興味関心を持って体験に参加したか</li> </ul>

### 3. 今回の活動の自己評価

兵庫県では「トライやる・ウィーク」として連続する5日間の職業体験、キャリア教育に取り組んでいる。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から令和2年度、3年度は活動の形を変えて行っている。

今年度は5回に分けての体験活動を行った。海洋教育の一環で、保護者をはじめ身近な方が勤務する地元の産業、レジャーに関すること、安全を守る職業について見学、体験を行った。海洋教育の単元開発に取り組む中で、多くの方が関わる産業だけではなく、多様な年齢や立場の方との交流、複数の現場での体験を通して、自身の将来や地域について考えるきっかけとなった。

海に関連した職業について限られた時間での体験であったが、自身の職業観や勤労観について視野を広げる機会となった。楽しい体験だけではなく、専門性の高さやそれぞれの職業の特殊性についても知る機会となりキャリア形成に大きな影響を受ける大変貴重な機会となった。

### 4. 今後の課題

コロナ禍で感染対策をしながらの実施になり生徒にとっても困難な状況であった。また、予定通りの活動が可能か不安を持ちながらの活動となった。今年度は複数の事業所で多様な体験活動をすることができ、大変有意義であった。ただし、今年度のような活動の形態を継続することは不可能であると考えられる。そこで、授業時間を確保しながら海に関する職業体験について、あり方を再検討し改善を図る必要性を強く感じた。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記なし

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端20mm、左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。